

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2019年 4月 26日作成

研究課題名	日本における菌血症由来のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌の遺伝子型による特徴の違い
研究の対象	2019年6月5日（研究許可日）～2019年9月30日に当院において「医学研究への協力お願い（同意説明文書）」にて血液や手術等で得られた組織の提供に同意された方のうち、血液培養でMRSAが検出された方の検体情報と菌株を対象とする。
研究目的 ・方法	全国の医療機関で血液培養から検出されたMRSAの菌株を収集して薬剤感受性試験および遺伝子解析を行い、病院型のCA-MRSAと市中型のHA-MRSAに違いがあるのかを検討する。また背景の臨床情報との関連を分析し検討を行う。
研究期間	西暦 2019年 6月 5日 ～ 西暦 2020年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	試料：血液培養で検出されたMRSAの菌株 情報：施設名、検体番号、保存番号、提出診療科、提出日、提出時期（外来／入院48時間以内／入院48時間以降）、入院からの経過日数、患者情報（性別、年齢）、菌血症の原因、菌株同定機器、薬剤感受性（機器名および当院での結果）
外部への 試料・情報の 提供	当院感染制御部で収集された検体情報は個人が特定できない識別コードを割り付けてパスワードを用いて電子データとして保管する。菌株については、長崎大学病院から郵送する保存用容器に保存する。当院感染制御部は提供した情報と個人が特定できるように対応表を作成するが、その対応表は提供せず当院施設内で保管する。収集期間終了後に、当院感染制御部から匿名化された試料・情報を長崎大学病院検査部へ提出する。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	なし

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

研究組織	研究代表：長崎大学検査部 加来敬仁 ほか日本感染症学会で公募・選定した医療機関
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 感染制御部（研究責任者）築地 淳 電話番号：045-261-5656（代表） （FAX）045-253-9955（代表）</p>	